

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070102948		
法人名	医療法人コスモス		
事業所名	グループホームコスモスさいなみ		
所在地	長野県長野市小島田町1143-3		
自己評価作成日	令和3年9月1日	評価結果市町村受理日	令和3年12月3日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

GHさいなみは開設から16年目になります。コロナ禍で、今までのグループホームでの交流活動が出来なくなっているが、日々の生活の中で利用者様には昔培った家事能力や残存機能を十分に発揮できるような環境作りを心がけている。主なホームの活動としては、ご利用者様と一緒に好み焼きを作ったり、刺し子や雑巾縫い、編み物、読書などご自身の興味のある事を支援している。また、行事も現在ご家族の参加は出来ないが、ご利用者様が楽しめるように職員によるダンスの出し物やドライブ、季節の食べもの(おはぎ作り・クリームあんみつ作り)を利用者様と一緒に作るなど工夫をホームでの生活を過ごされています。コロナ禍で家族や地域の交流も薄くなっているが、家族との硝子越し面会や小学校との折り紙交流や絵手紙教室からカレンダーを頂いたり出来る限り交流が無くなるよう力を入れて行きたい。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyu_detail_2016_022_kani=true&amp;JgvsvoCd=2070102948-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyu_detail_2016_022_kani=true&amp;JgvsvoCd=2070102948-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

国道18号線篠ノ井バイパスの川中島古戦場入り口信号から長野南バイパスに向けて走った所に法人の施設群があり、その一角に当ホームがある。開設から16年目を迎え、「やさしい思いやりの心で人に接する」という法人理念を心に刻み、職員は笑顔で楽しい日々が過ごせるよう利用者へ寄り添い支援に当たっている。昨年の春以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、感染防止対策の徹底に合わせ地域行事の中止や各種ボランティアの来訪自粛等、外部とのコミュニケーションの機会が減少し制約を受けながらの活動が続いている。そのような中、利用者にストレスが溜まることのないよう職員が意見を出し合い、季節毎に出来ることを考えホーム内活動を積極的に行い充実した日々が過ごせるようにしている。5月の母の日や8月の納涼祭の時には「善光寺」を初めとした県内の観光地を大型スクリーンを用意して映し出しノンアルコールビールなどを飲みながら居ながらにして訪れた気分を体験している。また、秋にはホーム内で運動会を企画し「玉入れ」や「サッカーゲーム」を行い、体を動かし体力の維持にも努めている。更に、季節に応じお花見や紅葉見物にドライブがてら出掛け、季節感も味わえるよう取り組んでいる。この一年以内にホーム長とケアマネージャーが代わり、コロナ禍という状況が続く中、利用者へ充実した生活を送っていただくには何がベストか、また、職員の業務の効率化を図りチームワークを発揮するためには何が必要かを考え歩んでいる。

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和3年10月18日		

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない